

新聞：朝日新聞／中日新聞／岐阜新聞
 テレビ：NHK／メ〜テレ／東海テレビ／ぎふチャン
 ウェブ：NIKKEI電子版／TOKYO Web
 紙媒体：サンデー毎日／いいだて広報 など

天声人語

素質はあるし、予習復習も怠らない。なのに試験本番でしくじるタイプ。福島県飯館村で生まれた雑種のオス犬「じやがい」はその典型かもしれない。

災害救助犬の試験に落ちること10回。先月、11度目の挑戦でようやく合格した▼飼い主が原発事故で避難を余儀なくされ、岐阜市のNPO法人「日本動物介護センター」が引き取って育ててきた。訪ねると、親しみやすい名とほうらはらに構って野性的な顔つき。手の甲にスツと鼻を寄せてくれるが、目には警戒がにじむ▼「飯館の方を元気づけようと難関に挑みましたが、思った以上に大変でした」と山口常夫理事長(66)。試験は原則年2回。火薬の音や白煙を怖がらないか、指が通りに動けるか、時間内に要救助者を見つけられるか……。じやがいも人見知りか激しい。埋もれた人を発見できるのに、肝心のほえる動作をためらう。不合格が続いた▼人に慣れさせようと、トレーナー上村智恵子さん(44)は繁華街のコンビニへ連れて行き、盆踊りの人ごみを歩かせた。シェパードなど他の犬に比べると、3、4倍の訓練を要したそうだ▼飯館村は今春、ほぼ全域で避難指示が解除されたばかりだ。じやがいもは村から「復興のシンボル」として村の大使に。道駅の開所式で救助の技を披露する▼大勢の前が不得手なじやがいものごと、緊張のせいで失敗するかもしれない。それでも故郷の人々は温かい拍手を送ってくれるに違いない。

2017・7・30

購読・配達のお申し込み0120-33-0843 ◇お尋ね03-5540-7715(7~21時) 紙面関連ご質問・ご意見◆0570-05-7616(平日9~21時、土曜9~18時、日・祝休み)

災害救助犬が実演

岐阜 動物愛護フェス



「災害救助犬(じやがい)による人命救助の要請一般市民向けの中核センター公開講座」が、16日(土)午後1時、岐阜市動物愛護センターで開かれた。約100人が参加し、災害救助犬の役割や訓練の様子を学んだ。また、災害救助犬の飼育者やボランティアの話を聞いた。会場には、災害救助犬のグッズや、災害救助犬のグッズが展示された。

10浪じやがいも 災害救助犬合格

岐阜 動物愛護フェス



「災害救助犬(じやがい)による人命救助の要請一般市民向けの中核センター公開講座」が、16日(土)午後1時、岐阜市動物愛護センターで開かれた。約100人が参加し、災害救助犬の役割や訓練の様子を学んだ。また、災害救助犬の飼育者やボランティアの話を聞いた。会場には、災害救助犬のグッズや、災害救助犬のグッズが展示された。

熊本被災犬に新飼い主

岐阜のセンター保護



「災害救助犬(じやがい)による人命救助の要請一般市民向けの中核センター公開講座」が、16日(土)午後1時、岐阜市動物愛護センターで開かれた。約100人が参加し、災害救助犬の役割や訓練の様子を学んだ。また、災害救助犬の飼育者やボランティアの話を聞いた。会場には、災害救助犬のグッズや、災害救助犬のグッズが展示された。

見聞録

災害救助犬の活躍



「災害救助犬(じやがい)による人命救助の要請一般市民向けの中核センター公開講座」が、16日(土)午後1時、岐阜市動物愛護センターで開かれた。約100人が参加し、災害救助犬の役割や訓練の様子を学んだ。また、災害救助犬の飼育者やボランティアの話を聞いた。会場には、災害救助犬のグッズや、災害救助犬のグッズが展示された。

災害時ペット保護 NPOと関市協定

関市 動物愛護センター



「災害救助犬(じやがい)による人命救助の要請一般市民向けの中核センター公開講座」が、16日(土)午後1時、岐阜市動物愛護センターで開かれた。約100人が参加し、災害救助犬の役割や訓練の様子を学んだ。また、災害救助犬の飼育者やボランティアの話を聞いた。会場には、災害救助犬のグッズや、災害救助犬のグッズが展示された。

Macay Life

HOPES



「災害救助犬(じやがい)による人命救助の要請一般市民向けの中核センター公開講座」が、16日(土)午後1時、岐阜市動物愛護センターで開かれた。約100人が参加し、災害救助犬の役割や訓練の様子を学んだ。また、災害救助犬の飼育者やボランティアの話を聞いた。会場には、災害救助犬のグッズや、災害救助犬のグッズが展示された。

